

## 平成29年度 優良工事表彰〔知事賞〕

執行機関	東部県土整備局<徳島>
工事名	街路工事
受注者	アルス製作所・ノヴィルパブリックワークス街路工事末広住吉高架橋上部工(鋼橋) 建設工事共同企業体
路線名等	(主)徳島東環状線
工事箇所	徳島市安宅2丁目(末広高架橋上部工(鋼橋))
契約額	631,800,000円
工期	自平成27年10月14日 至平成29年3月25日
完成年月日	平成29年3月23日
工事成績	83点
代表者	代表取締役社長 坂本 孝
現場代理人	春本桂三, 山崎厚弘
監理技術者	郡崇志
主任技術者	岸田洋一, 下野和久, 三好裕二

### 工事概要

橋長L=45.0m, 幅員W=22.7~23.1m  
鋼床版2箱桁橋(主構造重量424.2t)  
製作工 1式  
架設工 1式

### 表彰理由

本工事は、徳島東環状線末広住吉高架橋の住吉島川を渡河する鋼床版2箱桁橋であり、橋長L=45m、重量424tと規模は大きく、P R C橋とのハイブリッド構造と特殊であるとともに、架設は送り出し工法であり、施工の難易度が高い工事である。

架設にあたっては、既設橋梁上で地組し、全断面一括送出し架設の提案を行い、施工日数の短縮や、河川上の作業足場を無くすなど安全性向上を図った。また、壁高欄外側の型枠を鋼製型枠とし、地組時に設置することにより側道上の作業が無くなり、交通への安全確保を図った。

鋼橋部分は、きめ細やかな施工がなされ塗装の仕上がりは良好でP R C橋結合部や橋面工等のコンクリートの仕上げも良好である。また、現場見学会を複数回開催するなど、地域貢献も図った。

工程管理に優れ、高い技術力を発揮して出来栄も良く仕上げるとともに、安全対策にもしっかりと取り組んだこと、また地域貢献を図っていることは高く評価でき、特に優れていると認められる。

### 完成写真



### 受賞コメント

このたびは知事賞を賜り誠にありがとうございました。ご指導、ご協力いただきました関係各位の皆様には、深く感謝いたします。本工事は、P R C橋とのハイブリッドであり両側結合部の精度確保と一部狭隘部の施工性が課題でした。そこで、結合部取合部の実測結果を鋼製桁の製作に反映し、また原寸大模型による施工性確認を行い精度の高い仕上がりを実現することができました。最後になりますが、今後も安全の確保、品質の向上、地域への貢献に努めて参ります。



代表取締役社長  
坂本 孝



現場代理人  
山崎 厚弘

# 平成29年度 優良工事表彰 〔県土整備部長賞（一般土木部門）〕

執行機関 東部県土整備局<徳島>  
工事名 H28徳土 徳島上那賀線（大ノ上工区） 徳・飯谷 道路改良工事（1）  
受注者 株式会社吉田建工  
路線名等 （主）徳島上那賀線  
工事箇所 徳島市飯谷町

契約額 67,799,160円  
工期 自 平成28年 7月16日  
至 平成29年 3月25日  
完成年月日 平成29年 3月24日  
工事成績 81点  
代表者 代表取締役 吉田 光伸  
現場代理人 武市章史  
主任技術者 武市章史

## 工事概要

施工延長 L=49.3m  
軽量盛土工 V=294m<sup>3</sup>  
重力式擁壁 V=26m<sup>3</sup>

## 表彰理由

本工事は主要地方道徳島上那賀線において、川側に軽量盛土及び擁壁を構築し道路を拡幅する工事である。

工事内容は、モルタル吹付、アンカー及びロックボルトにより現道の石積、法面を補強した後、大口径ボーリングによるH鋼建て込みやEPS及びコンクリートパネルによる軽量盛土工と重力式擁壁工を施工するものであり、隣接する現道は交通量も多く、施工箇所は急峻で作業スペースも狭いことから、施工の難易度は比較的高いものであった。

コンクリート構造物にはクラック防止対策を積極的に行い品質向上に努め、また、気象情報等から隣接道路の凍結が予測される場合には、凍結防止剤散布を複数回行うなど地域貢献にも努めた。

コンクリートの表面仕上げや構造物の通りは良く、全体的な美観も良好であり、上記の観点からもあわせて評価できる。

## 完成写真



## 受賞コメント

このたび、県土整備部長表彰を賜り、本工事施工に際しご協力等を頂きました関係各位に、心より感謝と御礼を申し上げます。当該工事は、道路狭小部の拡幅工事で、急傾斜部にて施工を行うため、施工前に万全の安全対策（教育を含む）を行いました。また、施工に際し仮設計画等の立案を行い発注者・担当監督員のご協力を頂き無事故にて計画通り工事完成と成りました。今後も高品質な工事が行えるよう更なる努力を惜しまずやって参りたいと思います。



代表取締役  
吉田 光伸



主任技術者  
武市 章史



# 平成29年度 優良工事表彰 〔県土整備部長賞（一般土木部門）〕

執行機関 南部総合県民局県土整備部<阿南>  
工事名 H28阿土 今津坂野海岸 阿南・那賀川 海岸整備工事（1）  
受注者 有限会社島田建設  
路線名等 今津坂野海岸（今津地区）  
工事箇所 阿南市那賀川町

契約額 39,440,520円  
工期 自 平成28年 6月25日  
至 平成28年12月 1日  
完成年月日 平成28年11月22日  
工事成績 85点  
代表者 代表取締役 島田 英昭  
現場代理人 大磯浩範  
主任技術者 島田章雄 優良建設技術者表彰(知事賞)

**工事概要**  
施工延長 L=100m  
擁壁工 V=83m3  
コンクリート被覆工 V=184m3  
防風柵工 L=99m

## 表彰理由

本工事は、今津坂野海岸（今津地区）の高潮対策事業として防波堤裏法覆工等の整備を行う工事である。

工事内容は、防波堤の既設裏法覆工を撤去し、新たにコンクリートによる擁壁基礎と覆工を施工し防風柵を設置するもので、一般的な工法ではあるが、施工箇所に民間工場が接近しており、工事の施工にあたっては注意が必要な施工条件である。

コンクリート工事にあたっては、クラックセイバーを使用したひび割れ低減対策や、暑中コンクリート打設時には独自の品質管理基準を設けるなど品質向上に努め、また水溶性タイプの型枠剥離剤の使用や舗装切断時の冷却水の再利用など積極的に環境配慮に努めた。

構造物の通りは良く、法勾配が一割五分と緩勾配であるがコンクリート表面の仕上がりは良く、舗装復旧も出来映えが良好であり、工事全般における高い技術力、創意工夫が評価できる。

## 完成写真



## 受賞コメント

この度は、県土整備部長賞並びに優良技術者表彰(知事賞)の栄誉を賜り、ご指導・ご協力を頂きました関係各位に心より感謝とお礼を申し上げます。

当工事は、椎茸工場に接した狭い場所での作業があり、施工に際し万全の注意を払い、工場関係者のご協力もあって完了する事が出来ました。コンクリート工事においては、品質管理に重点を置き作業しました。今後も、「良いモノ」が残せるように日々努力していきたいと思っております。



代表取締役  
島田 英昭



主任技術者  
島田 章雄

# 平成29年度 優良工事表彰 〔県土整備部長賞（一般土木部門）〕

執行機関 西部総合県民局県土整備部<美馬>  
工事名 H28馬土 西部健康防災公園 美・美馬中鳥 護岸工事（2）（着手日選択型）  
受注者 有限会社高木建設  
路線名等 西部健康防災公園  
工事箇所 美馬市美馬町

契約額 46,462,680円  
工期 自 平成28年 9月 6日  
至 平成29年 3月 25日  
完成年月日 平成29年 3月 24日  
工事成績 83点  
代表者 代表取締役 高木 伸也  
現場代理人 檜秀和  
主任技術者 溝口幸男

## 工事概要

施工延長 L=110.4m  
コンクリートブロック積工 A=425m<sup>2</sup>  
コンクリートブロック張工 A=260m<sup>2</sup>  
ふとんカゴ L=193m  
平張コンクリート A=325m<sup>2</sup>

## 表彰理由

本工事は、西部健康防災公園における高瀬谷川の低水路及び一般堤防の護岸工事である。

主要工種は低水護岸は高さ2mのブロック積工で、高水護岸は高さ5mのブロック張工と一般的な工法であるが、埋設光ケーブルへの対応、隣接工事との調整、環境保全が必要な工事であった。

低水護岸のコンクリート基礎の施工に当たっては、打設状況を目視で確認できるよう型枠にアクリル板を使用するなど品質向上に努めるとともに、仮水路工の施工に当たっては、掘削面崩壊防止対策や流水の浸透対策などの工夫を行った。

また、現場案内所の設置や小学生の絵画の展示等を行い、工事現場のイメージアップを図るとともに、河川・道路清掃を行い地域貢献に努めた。

構造物の通り、ブロックのかみ合わせも良く出来栄は良好であり、丁寧な仕上げや環境への配慮、地元へ貢献したことが評価できる。

## 完成写真



## 受賞コメント

当工事箇所は西部健康防災公園に位置し、地域住民の皆様や公園利用者の皆様へのコミュニケーションを当工事の重点課題として活動を行って参りました。社訓でもある『地域と共に』を心がけ、社員一丸となりアイデアを出し合い、実行した結果だと感じております。これからも『地域と共に』をスローガンに社員一同、心をひとつにし、地域の発展に貢献したい所存であります。

この度は荣誉ある優良工事表彰を賜り、誠に有難うございました。



代表取締役  
高木 伸也



主任技術者  
溝口 幸男



# 平成29年度 優良工事表彰 〔県土整備部長賞（建築・設備工事部門）〕

執行機関 営繕課  
工事名 H27営繕 水産研究課美波庁舎美波・日和佐浦 本館耐震改修他工事建築  
受注者 赤松土建株式会社  
工事箇所 海部郡美波町

契約額 78,747,120円  
工期 自平成28年3月8日  
至平成29年1月17日  
完成年月日 平成29年1月17日  
工事成績 80点  
代表者 代表取締役社長 赤松 泰則  
現場代理人 吉田大介  
監理技術者 久米司 優良建設技術者表彰(県土整備部長賞)

## 工事概要

耐震改修工事に係る建築工事 1式

## 表彰理由

水産研究課美波庁舎本館の耐震改修工事である本工事は、庁舎職員が執務を行う中での工事であり、安全面での格別の配慮が求められた。そのため、建物内にも交通誘導員を配置し、建物内外における通行障害の防止を図るとともに、漏電対策にも配慮した工事を行っている。また、本庁舎は海岸際に位置しており、台風発生時にはかなりの強風が予想されるため、仮設間仕切りの構造、設置範囲にも多くの工夫が見られた。

作業スペースが狭いため、仮囲いの構造を工事の進捗に応じて組替える等の工夫により作業の効率化を図るとともに、隣接して同時進行する作業棟改築工事との調整をはじめとした施工管理、工程管理及び安全対策は良好であった。

出来形の管理及び品質も良好であり、既存部分との調和が良い仕上がりとなっている。また、既存施設の補修や地域行事への協力などの地域への貢献も評価できる。

## 完成写真



## 受賞コメント

耐震改修工事である本工事は、隣接工事との兼ね合い・庁舎職員が使用しながらの施工・作業スペースの確保等様々な障害があったため安全面には特に配慮した工事が求められました。主に仮設計画に重点を置き、解体作業の音の分散・施工順序・作業員の動線・資材の仮置場・台風対策には特に注意して作業を行いました。庁舎職員の方々も本工事に協力的でスムーズに施工することが出来ました。今回の受賞を励みによりいっそう安全・品質の向上に努めて参りたいと思います。



代表取締役社長  
赤松 泰則



監理技術者  
久米 司

# 平成29年度 優良工事表彰 〔県土整備部長賞（地下・水中構造物工事部門）〕

**執行機関** 南部総合県民局県土整備部<阿南>  
**工事名** H28阿土 今津坂野海岸 阿南・那賀川 海岸工事（1）  
**受注者** 株式会社宮本組  
**路線名等** 今津坂野海岸（今津地区）  
**工事箇所** 阿南市那賀川町

**契約額** 36,013,680円  
**工期** 自 平成28年 4月29日  
 至 平成28年10月 5日  
**完成年月日** 平成28年 7月22日  
**工事成績** 82点  
**代表者** 代表取締役 宮本 芳則  
**現場代理人** 宮本哲也  
**主任技術者** 宮本哲也

## 工事概要

**施工延長** L=20.0m  
 基礎捨石 366m<sup>3</sup>  
 被覆石 298m<sup>3</sup>  
 セルラーブロック運搬据付 4函  
 消波ブロック運搬据付 209個  
 上部コンクリート 215m<sup>3</sup>

## 表彰理由

本工事は、今津坂野海岸（今津地区）の突堤建設工事で、横堤40mの区間について、セルラーブロック4函を設置した後上部工を施工し、その周りを被覆石で被覆するとともに消波ブロックを据え付ける工事である。

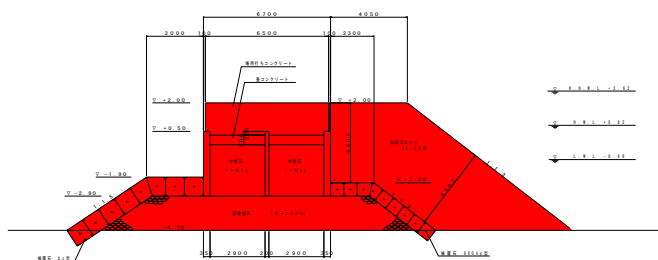
突堤建設工事としては一般的な工法であるが、施工時水深が約5mと深く、波浪等に注意し、潜水作業を伴うもので、施工難易度として高い工事である。

上部コンクリートの養生では、NETIS登録の湿潤養生マットを用いるなどにより品質向上の努め、また、施工中には工事箇所周辺の除草作業や側溝蓋の取替えなど、地域への貢献も図った。

上部工の仕上げ、出来形についても良好で、基礎の捨石、セルラーブロック据付の施工の精度が良いことが窺える。

困難な条件での施工において精度・品質向上に努めるとともに、地域への貢献などにも努めたことが評価できる。

## 断面図



## 完成写真



## 受賞コメント

この度は、優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。本工事において、ご指導、ご協力頂きました関係各位に心より感謝申し上げます。

近年の異常気象（台風の大型・早期発生化等）により、海岸工事は非常に神経を使う工事となりましたが、下請業者様のご協力もあり、無事完工出来ましたこと、また、励みとなる賞を頂いたこと重ねて感謝いたします。今後も、この賞に恥じないよう、日々努力を重ねていきたいと想います。



代表取締役  
宮本 芳則



主任技術者  
宮本 哲也

# 平成29年度 優良工事表彰 〔県土整備部長賞（維持補修工事部門）〕

執行機関 東部県土整備局<吉野川>

工事名 H27吉土 石井引田線上板・下六條・六条大橋 橋梁耐震工事（1）

受注者 三共建設株式会社

路線名等 (主)石井引田線

工事箇所 板野郡上板町下六條 六条大橋（第1分割）

契約額 95,265,720円

工期 自平成27年10月22日

至平成28年5月28日

完成年月日 平成28年5月12日

工事成績 81点

代表者 代表取締役 林田 亮

現場代理人 林田真美

監理技術者 林田真美

## 工事概要

六条大橋（P1橋脚1基）

コンクリート巻立て工 V=58m3

橋脚仮締切設置・撤去工 1式

組立台船 1式

## 表彰理由

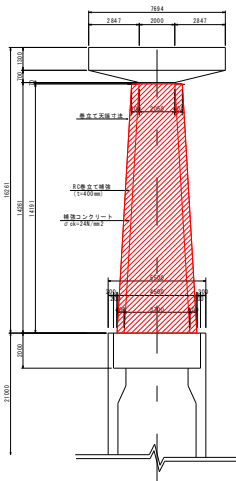
本工事は、六条大橋の橋脚11基のうちのP1橋脚の耐震補強工事である。

既設橋脚に厚さ40cmの鉄筋コンクリート巻立てを行うものであり、施工高さは14mと高く、作業は水深が約7mと深く、既設ケーソンの止水壁を撤去後、φ5.5m、H=9mのライナープレートで仮締切を行うもので、水中作業や台船での作業となり、また作業スペースも狭いなど、施工難易度は高い。

止水壁の撤去では、大ブロックでの撤去の工夫による工期短縮や、ライナープレート内の止水の工夫により作業効率を向上させた。また、既設橋脚の表面に吸水防止材を事前に塗布することによるクラック防止等の対策を行い品質向上に努めた。

コンクリートの表面仕上げは良好であり、困難な条件での施工において品質向上に努めるとともに、創意工夫による作業効率の向上、工期短縮を実施したことなどが評価できる。

## 断面図



## 完成写真



## 受賞コメント

本工事は水深7mの既設ケーソンの水中調査から始まり、計画から作業手順を決定するまで、不安要素の多い現場でした。仮設で特に注意したのがライナーの止水性の向上、その後の工程に大きく影響します。品質管理では型枠脱型後コンクリート表面のヘアークラック防止、安全管理では夜間片側交互通行での橋上からのコンクリート打設、それぞれの工事分野での知恵と技術を合わせ完成に至りました。今回の受賞を誇りにし経験を生かして、受注工事の品質の向上に努めたいと思います。



代表取締役  
林田 亮



監理技術者  
林田 真美